

## 平成21年度 第1回 全学FD（新任教員の研修） アンケート 集計結果

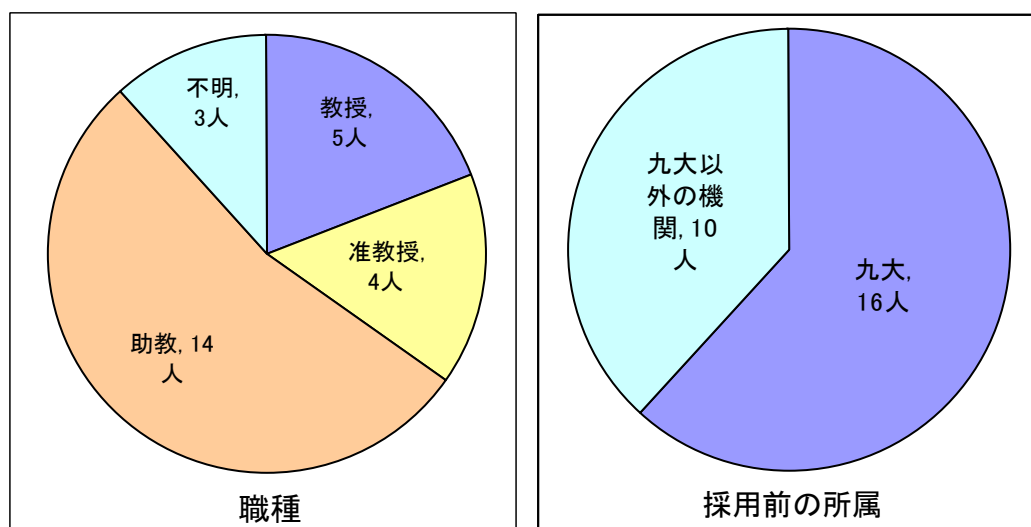
実施日時：平成21年4月3日（金） 13:30～16:20

場所：旧工学部本館大講義室（箱崎地区）

テーマ：新任教員の研修

アンケート回答者数：26人

### 参加者の属性



質問1) 講演「九州大学が求める教育とは」(講師：丸野理事)で採り上げられた事柄以外に九州大学の教育についてお知りになりたい事柄をお書きください。

#### 教育の国際化について

- ・国際化に対応する為の英語教育の重要性について説明があったが、その他の外国語(中国語、韓国語等)での教育の必要性についてどのように考えているのか
- ・お話のあった国際教養学部についてももう少し詳しい話をお聞きしたかったです。

#### 大学の方針について

- ・学部生・院生(修士・博士)別の大学・大学院に求める項目の優先順位。
- ・教育の目標、しくみはよくわかったが、目標と現実の教育への仕組みがどのようにリンクしているか説明があると良かった。(例えば社会性、人間性はどのように育てるのか)←岡本先生の説明でわかりました。
- ・九大の学生は大人しく、受動的で、積極的で、とんがった学生が育つ雰囲気が出ると思います。何か良い策はありますか。

### その他

- ・ 九大から卒業し大学の職員となった人数（若手の教員など）

質問2) 講演「九州大学の研究活動について」(講師：村上理事)で採り上げられた事柄以外に九州大学の研究についてお知りになりたい事柄をお書きください。

### 大学の方針について

- ・ 現在九大が取り組んでいる研究の内容はわかったが、九大として、どのような研究分野・目標を目指しているのか知りたかった。
- ・ 文系の活躍があまり見えてこなかったが、どのような期待を背負って下さるのか。
- ・ 韓国研究センターの将来展望。

### 研究支援について

- ・ 研究費の取り方
- ・ 申請書の良し悪しがあるので、一般化しづらいとは思いますが、業績がどの程度であれば、どの程度のランクの科研費に採択されているか目安になる様な情報があれば示して頂けると申請時の参考になると思う。
- ・ 研究活動を支援する、技術部門（機械工作、加工、ガラス加工等の体制）

### その他

- ・ 英語の実際のニーズをもっと知りたい。
- ・ 九州大学全体の研究に対する取組みがよくわかりました。
- ・ 伊都以外のキャンパスについて紹介していただきたかったです。
- ・ 外部資金の獲得が中心でしたが、それによって得られた成果（論文の特許）についても知りたかった。
- ・ 非常に刺激になりました。社会科学の分野からも革新的な研究プロジェクトを立ち上げる事が出来るよう努力したいと思います。
- ・ 各部局別の科研採択数など

質問3) 講演「九州大学の全学教育」(講師：淵田教授)に関して、全学教育についてさらにお知りになりたい事柄をお書きください。

- ・ 学生のGPAに対する反応の調査結果を知りたい。
- ・ 全学教育のため、馬出や箱崎と伊都間を移動する必要があるが、交通費・時間のロスについて、対策は立てられているのでしょうか。
- ・ 優秀授業賞の基準

質問4) 講演「学生相談から見たハラスメント」(講師: 福留准教授) に関して、さらに詳しくお知りになりたい事柄をお書きください。

- ・ 一番良くまとまっていたわかりやすかったです。(重要な法令、大学の取り組み、定義など)
- ・ ハラスメントに対する教員の捉え方、対応、考えを聞いて見たいと思いました。
- ・ 個別事例
- ・ 教員が学生から受けるハラスメントは、問題になっていないのだろうか。例えば「2ちゃんねる」やCNS等のサイトで、いわれのない中傷を書き込まれるなど。
- ・ 特にありませんが、ハラスメントについては留意していきたいと思います。

質問5) 事務手続等を含めて、現在困っておられること、疑問に思っておられることなどありましたらお書きください。

#### 事務手続きについて

- ・ 部局ごとの事務手続き方法を統一してほしい。特に書類。
- ・ 事務手続きについては書式の入手、提出先などがわからず困ることが多くあります。
- ・ 事務手続きは知り合いの教員に聞きながら覚えましたが、もっと事務系がしっかりサポートしてほしい。
- ・ 若手対象の科研申請が学期始めのため、手続き方法や内容の練り直しができないので、対策を説明してほしい。
- ・ パスワードとIDの交付がまだなので困っている。
- ・ メール・webが使えるようになるのが4月半ばなので、着任通知を他大学関係者に出せない(新アドレスの通知ができない)ので、困る。是非改善されたい。
- ・ このFDの開催の連絡が不徹底。既に九大に勤務している准教授から、「4月3日にFD研修会というのがありますが、参加してください」と言われ、直前になって庶務係からメールが回ってきた。新任教員に「旧工学部大議長室」と言われても、どこにあるのかわからない。せめて「本館」という2文字を入れてくださったら探すのに苦労しなかった。「グローバル化」を目指すなら、外部の不案内な人たちに配慮した情報伝達が必要。

#### その他

- ・ まだ何に困っているのかわからない。
- ・ 非常によくしていただいています。

質問6) 新任教員研修 (FD) において、どのようなプログラムが有意義だとお考えですか。

#### 研修のスタイル (参加型) について

- ・ 新任教員の経験を活かすように、小グループ分けにして Discussion などをして、相互に意見交換しても効果があるのでは。
- ・ 既に何ヶ月 (何年) か経験してきているわけなので、教員から問題提起ができる時間があればよいと思う。
- ・ (新任) 研修という事では、新任教員のみで話をするチャンスがあると心配な事なども解決につながるのではないかと思います。
- ・ 一方的な講義だけでなく、双方向的なものを。
- ・ 新任教員同士がコミュニケーションする時間を設ける。
- ・ 一方的に話を聞くのみではなく、考え、何かをアウトプットする時間を設ける。

#### 研修の内容 (具体性) について

- ・ 抽象的な理念の説明も必要ですが、具体例を豊富に盛り込んで説明して頂けると分かりやすいです。
- ・ 本学は他大学に比べて、研究院のシステムが複雑なので、その説明があってもよい。
- ・ 総論的な内容よりも、もっと個別 (具体的) な案件について深く講義してほしい。

#### 研修の意義について

- ・ 4月1日に辞令を受けたが、着任したのは私だけで、あまり気持ちが盛り上がるものではなかった。本日のように、文系・理系を問わず、新任が一堂に集まり、総長のお話を聞くと、九大に就職したという意識がわいてくる。
- ・ 「九州大学が求める教育とは」の講義が良かったと思います。研究のあり方や、今後目指すべき方向性を学ぶことが出来ました。

#### その他

- ・ 学生・院生のメンタルケアに関するプログラム (ハラスメントに限定しない)
- ・ 模範的授業の見学。実際の授業を見学させていただくことで、「どうすることでわかりやすい授業が行えるか」の計画が立てやすくなると思います。
- ・ 大学の概要について、教育について、研究について、を短時間に別項目 (もしくはしっかり休憩をとる) にしてほしい。
- ・ それぞれの講演者が、先端のエッセンスを報告するやり方 (今) の他に、全体像が把握できるようなやり方もあり、後者のイメージで本日参加したので、少し違ったので驚いた。九大の組織情報や、運営戦略の概要などをまんべんなく聞けると思っていたので、少し期待と違った。学長・各理事・副学長にはご自身の業務内容について冒頭に説明してもらうのはいかがですか?あと、個人的には理事・副学長は (学長も) 教員の先輩としてどのようなキャリアを経たのかに関心のある新任者は多いと思うので、個人のキャリアという視点で話をしても面白いと思います。

・「新任」に限らない内容になっているように思われます。

質問7) その他、ご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

#### 講演者の発表方法について

- ・時間を考えた、要点を絞った講演。
- ・全体的にパワーポイントの枚数が多すぎ。
- ・パワポ作りすぎ→30秒に1枚の割合でスライド変更→時間がない→あせる→聞きづらい→あきる→途中で退出するという悪循環
- ・全体的に、与えられた時間で何を言いたいのか、まとめてから、FDをして頂いた方がよい。そうしないと、全学教育の向上はなおさら望めないのではないだろうか。

#### その他

- ・一般民間企業（隔地）より採用されておりますが、大変に informative でした。
- ・昨年8月に着任したが、その時に今回の資料を受け取りたかった。他の教員と意思疎通がスムーズに行かない事もあり、困った。
- ・教員に対するメンタルサポートについても聞いてみたかったです。